

NEWS LETTER

Vol.2

2026.January

東京都公立大学法人

 東京都立大学

 東京都立産業技術大学院大学

 東京都立産業技術高等専門学校

法人の今

エコプロ2025に出展&環境報告書2025を公表しました!

▶ エコプロ2025に出展!

2025年12月10日(水)から12日(金)まで東京ビッグサイトで開催されたエコプロ2025へ、今年も出展しました。

カーボンニュートラル等に資する研究・教育活動や、TMUサステナブル研究推進機構の取組についてポスター展示を行いました。

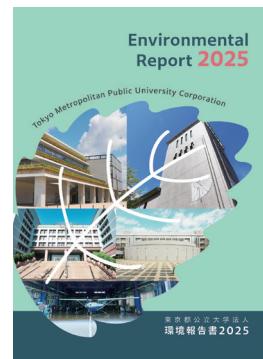
多くの企業や学校関係者をはじめ、小中学生、在校生・卒業生の方々にご覧いただくとともに、2大学1高専の各種取組についてご紹介することができ、大変有意義な出展になりました。ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。



▶ 環境報告書を掲載しました!

本法人におけるカーボンニュートラルやネイチャーポジティブを推進する教育・研究活動に関する取組、成果をまとめた環境報告書2025が完成しました。本法人や2大学1高専の取組が載っておりますので、ぜひご覧ください。

詳細はこちら▶



「ジェラルド・カーティス氏(コロンビア大学名誉教授)による講演会」を開催しました!

2025年10月23日(木)、本法人の国際エグゼクティブラボバイザー及び都立大客員教授であるコロンビア大学名誉教授のジェラルド・カーティス氏を招き、グローバル教養講座「大転換期の国際秩序と日本の役割—変わりゆく世界と日本の未来を考えるー」を開催しました。

カーティス氏による特別講演のあと、谷口功一教授とのトークセッションを行いました。

最後に質疑応答が行われ、盛況のうちに閉会となりました。

詳細はこちら▶





TOKYO METROPOLITAN UNIVERSITY

東京都立大学

NEWS LETTER — Vol.2

都立大の今

博士後期課程学生支援プロジェクト「みやこMIRAI」始動！

本学では今年度から、大学院博士後期課程進学者で一定の条件を満たす学生全員を対象に、1人当たり年額240万円の研究奨励費を支給するとともに、授業料免除とキャリアパス支援がセットになった「みやこMIRAIプロジェクト」を開始しました。さらに、優れた学生には、2年次以降、同世代の社会人の給与と同水準の上乗せ支援を行うことで、学生が研究に専念できるように後押ししていきます。

大橋学長からは「ぜひ本学で学問の奥深さとともに社会

へ関わっていく面白さを体験し、変化する世界へ飛び出していってほしい」とのコメントが寄せられております。

本学は、本プロジェクトを通じて優秀な人材の博士後期課程への進学を促進し、次世代を担う研究者を育成するとともに、多様なキャリアパス支援により、幅広い分野で活躍できる高度人材を輩出し、日本の科学技術力や競争力の向上に貢献していきます。

詳細はこちら▶



2028年度に開設を目指す新学部、進んでいます！

本学では、国際化の新しい取組として、国際系新学部の開設を目指し、準備を進めています。

コーディネーターの野口副学長は「国際系新学部は幅広い知識と高いコミュニケーション能力を備えたグローバルな視野を持つ学生の育成を目指しています。学問分野を越えて英語で学ぶことで、学生は柔軟な思考力と異文化の中で協

働する力を身に付けることができます。私たちは多様な背景を持つ意欲ある学生の皆さんに、この新たな挑戦に参加し、相互につながる世界の未来を担うリーダーとなることを心より歓迎します」とコメント。今後の本学からのお知らせに、ぜひ期待を寄せてお待ちください。

詳細はこちら▶



大阪・関西万博で行われた「コンビニロボ」技術大会でシステムデザイン研究科のチームが優勝！

7月に大阪万博で開催されたロボット技術によるコンビニ業務の効率化を競う競技大会「WRS2025 Future Convenience Store Challenge」において、システムデザイン研究科チーム「TAK」が総合成績1位・経済産業大臣賞を受賞しました！

これはロボット技術により従業員の負担を軽減し、顧客に新たなサービスを提供する未来のコンビニエンスストアを実現することを目的とする競技です。

競技は「陳列タスク」と「陳列廃棄タスク」の2つで、総合成績で1位の経済産業大臣賞となりました。

なお、10月下旬には受賞メンバーで都知事への表敬訪問を行い、大会報告の後、コンビニロボットを実演。研究成果や先端技術の活用などを知事に説明しました。訪問の様子は、東京都公式動画チャンネルに掲載されています。



詳細はこちら▶



この学生に注目! >>>

「鳥人間部 T-MIT」&「人力飛行機研究会 MaPPL」 鳥人間コンテスト2025出場!

今年も「鳥人間コンテスト2025」に本学の学生団体が出場し、「鳥人間部 T-MIT」が人力プロペラ機部門で8,168.85m、「人力飛行機研究会 MaPPL」が滑空機部門で296.93mと大健闘でした!

HPで代表学生からのコメントも紹介しておりますので、ぜひご覧ください。また、皆さまからのご寄附もお待ちしております!



詳細はこちら▶



この卒業生に注目! >>>

作業療法学・脳科学から企業研究職へ、描き続けてきたキャリアの軌跡(磯部寛子さん)

首都大学東京 健康福祉学部 作業療法学科を卒業後、博士前期課程を修了し、現在は株式会社 資生堂でDE&I戦略推進部に所属されている磯部さん。

在学中、臨床実習で“化粧や整容(身だしなみを整えること)”が持つポジティブな力に興味を持ったことをきっかけに、脳機能の側面から「化粧が人の社会性に与える影響」について研究をしてきました。

社会人になって、「経験は、らせんのように回りながら上へと昇り、過去の経験が思わぬ形で活きてくることがある」と実感。学生時代の学びや経験が、その後に一見関係ないように思われる場面で役立つことも十分にあり得ること、またそのつながりに気づくこと

理系と教職、二つの道に挑んだ4年間が教えてくれたこと(福元翔輝さん)

首都大学東京 都市教養学部 理工学系物理学コースを卒業後、私立明星学園中学校の教員として勤務する福元さんは、24時間マラソンのランナーとしても活躍され、2025年10月には「2025 IAU 24時間走世界選手権」に日本代表選手として出場されました。「都立大での4年間は、自分の進むべき道を見つける時間でした。皆さんも都立大で自分自身の可能性を大きく広げてください」と学生にエールを送ります。



詳細はこちら▶



東京都立大学

南大沢キャンパス 日野キャンパス
荒川キャンパス 晴海キャンパス
丸の内サテライトキャンパス

公式サイト▶



X(旧ツイッター)▶



YouTube▶



Instagram▶



学生広報チーム10期生、始動!

今年、新たに10期生13名がメンバーに加わりました!

東京都立大学学生広報チームは、キャンパスの様子や学生の活動、教員の研究などについて、学生の視点から主体的に発信し、本学の多様な魅力を学内外に伝える活動を行っています。

都立大の魅力を広く発信するため、イベントの取材・記事作成、X・YouTube・Instagramへの投稿、さらに、都立大オリジナルグッズの製作など、幅広い活動に積極的に取り組んでいます。

学生広報チームの記事は、メトロノワでチェックしてください!

学生広報チームの記事はこちら▶



学生広報チームの記事はこちら▶



はとても面白いと感じているとのことです。

磯部さんは「目の前の勉強や実習で得られる直接的な知識だけでなく、そのプロセスの持つ意味や価値にも目を向けながら取り組んでほしい」と、学生にエネルギーを送ります。

詳細はこちら▶



この先生に注目! >>>

人間健康科学研究科看護科学域の前田耕助准教授、日本看護研究学会2024年度奨励賞を受賞!

この度受賞した前田耕助准教授による研究は、ワクチンなどで実施される肩の三角筋への「筋肉内注射」に着目したもの。注射する位置や腕の姿勢、看護師の注射手技によって、針を刺す部位の皮下組織や筋肉の厚さ、皮膚から骨までの距離がどのように変わらるのかを科学的に検証しました。結果としてより安全に注射を実施する方法を示すことができ、医療の現場や看護の教育に役立つ研究として評価されました。



詳細はこちら▶



NEWS LETTER — Vol.2

産技大の今

AIIT ホームカミングデー開催!

本学では、毎年ホームカミングデーを開催しており、2025年度のホームカミングデーを11月22日(土)、オンラインで実施しました。

第一部では、最初に橋本学長が挨拶を行い、その後近況報告として、事業設計工学コース、情報アーキテクチャコース、創造技術コースの各コース長が教員やPBLテーマを紹介しました。

第二部では新任教員の紹介・研究発表を行いました。馬瑞潔助教(事業設計工学コース)は「新興国企業のガバナンス問題：プリンシパル・プリンシパルコンフリクト」について講演し、PPコンフリクトの主要な類型とその問題について説明しました。上田太郎教授(創造技術コース)は「カーデザイン：未来をひらく創造力」のタイトルで講演し、ビートルとテスラを例にとり、車の顔(正面)のデザインの歴史を解説しました。

第三部では、初めての取り組みとして、修了生の皆様が

自社製品・サービスの紹介や人材募集など、自由にPRできる講演の場を設けました。2024年度修了生の袈裟丸梨里子さん(先端技術(IT・ディープテック)広報専門家、株式会社AJプランニング 代表取締役社長)は「事業の成長スピードと広報施策の関連性～技術広報の正しいあり方」をテーマに、技術広報についてご自身の経験やAIITでの学びを経ての気づき、現在の取り組みを紹介しました。2019年度修了生の三好哲也さん(一般財団法人GovTech東京 デジタルサービス基盤開発本部 エキスパート)は、「行政DXの推進」をテーマに、産技大の在学中及び修了後に行行政DX推進に携わり、その中でどのように学びを生かせたのかを、具体的な経験・業務内容とともに紹介しました。

本学では修了生向けにAIIT研究所や修了生コミュニティ、ホームカミングデーなど様々な取り組みを行っております。ぜひ今回の産技大ホームカミングデーにご参加いただき、本学の「今を感じてください!



詳細はこちら▶



袈裟丸梨里子さん
(先端技術(IT・ディープテック)広報専門家、
株式会社AJプランニング 代表取締役社長)



馬瑞潔助教
(事業設計工学コース)



三好哲也さん
(一般財団法人GovTech東京 デジタルサービス基盤開発本部 エキスパート)



上田太郎教授
(創造技術コース)



この先生に注目! >>>

前田教授とDong A大学とのグローバルPBL活動が現地メディアで報道されました!

本学事業設計工学コースの前田充浩教授(国際金融論、金融地政学、グローバリゼーション論ほか)がグローバルPBL活動の一環でベトナムDong A大学と共同で開催した国際セミナー「Enhancing Digital Transformation in Da Nang」について、ベトナム現地メディアで紹介されました。

2025年9月30日に開催された同セミナーにはベトナム内外の専門家が集まり、よりスマートで環境に優しく、競争力のあるダナンのデジタル経済を構築するための戦略について議論されました。

創造技術コース2年生の永田公彦さん、同コース修了生の高野和也さん、中河雅さん、事業設計工学コース2年生の榎原雄人さん(オンライン参加)がそれぞれベトナム・ダナンのデジタル変革を強化するための取組を提案し、前田教授が講演を行いました。

詳細はこちら▶



内山純教授のPBLと修了生コミュニティが「第15回おおた研究・開発フェア」に出展しました

大田区及び公益財団法人大田区産業振興協会が主催するイベント「第15回おおた研究・開発フェア」が2025年10月に開催され、本学からは、創造技術コース 内山純 教授(プロダクトデザイン、ロボティクス)が担当するPBLと修了生コミュニティの合同チームが「ロボット技術」部門に出展しました。テーマは「人と豊かに共生するパートナーロボット」のコンセプト提案です。

地球環境や少子高齢化を背景に、工学、デザイン、医療など異分野の学生と教員が、バックキャスティングの視点とデザイン思考を用いて未来のパートナーロボットの姿を探求しました。

機能支援に留まらず、人の心に寄り添い、安心感や共感を生む「感情的なつながり」を持つロボットを追求しています。心の支えや、人と人を結びつける「心の媒介者」となる可能性を展示しました。



詳細はこちら▶



この学生に注目! >>>

本学学生が「デジタル人材育成学会第5回研究発表会」にて奨励賞を受賞しました

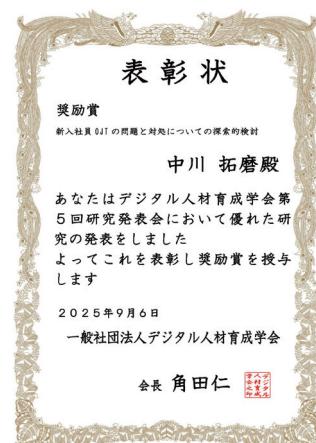
本学情報アーキテクチャコースの三好きよみ教授(プロジェクト・マネジメント他)が担当するPBLチームの中川拓磨さんが、デジタル人材育成学会第5回研究発表会にて発表を行い、「奨励賞」を受賞しました。

受賞題目は、「新入社員OJTの問題と対処についての探索的検討－ワークエンゲージメント向上に向けたOJTの効果的な取り組みの検討－」で、新入社員向けOJTの問題を明らかにし、ワークエンゲージメント向上に向けたOJTの効果的な取り組みを検討することが目的です。

今回の発表では、インタビューデータを質的統合法を用いて分析し、モデルを作成して問題を抽出した結果を発表しました。(本研究は、中川さんのほか、同コース所属の沢田雅章さん、伊東隼人さん、細川弥也乃さん、橋垣柊人さんの5名の学生のチームで実施しています)



詳細はこちら▶



東京都立産業技術大学院大学

品川シーサイドキャンパス



公式サイト▲



X(旧ツイッター)▲



YouTube▲



Facebook▲



Instagram▲

NEWS LETTER — Vol.2

産技高専の今

産技祭・高専祭開催(2025年11月1日(土)、2日(日))！レポートをお届けします！

▶ 産技祭レポート(品川キャンパス)

産技祭2025は「Beyond Borderless—境界を越えて、未来へ」をテーマに開催され、学生たちが自由な発想で挑戦する企画が数多く展開されました。40を超える団体が出展し、焼き鳥やワッフルなどの模擬店が並びました。また、ロボコン研究部による展示など、高専ならではの企画も注目を集めました。ステージでは軽音楽部のライブやダンス、仮装コンテスト、ファッショショーンショーが行われ、多くの来場者で賑わいました。産技祭を盛り上げようと取り組む学生たちの姿が印象的でした。来年度もぜひお越しください。



▶ 高専祭レポート(荒川キャンパス)

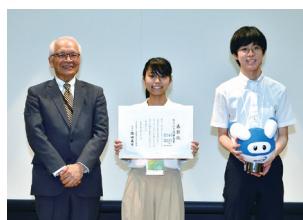
荒川キャンパスで第61回高専祭が開催され、「Code of Future」をテーマに多彩な企画が展開されました。屋内では人力飛行機やロボットの展示、文芸愛好会の文集配布など、理系と文系どちらの企画もあるのが印象的でした。屋外ではから揚げやマシュマロの実演販売が賑わい、民謡研究部のライブも大盛況。幅広い年代の来場者が集い、学生たちの熱意と学校の雰囲気が感じられる一日となりました。ぜひ来年お越しいただき、本校を直接感じてください！



この学生に注目! >>>

本校学生がNICTオープンハウス「学生ポスターセッション」でNICT理事長賞を受賞しました！

2025年6月21日(土)、国立研究開発法人 情報通信研究機構(NICT) NICTオープンハウス「学生ポスターセッション」において、情報セキュリティ技術者育成プログラム履修生チームの皆さまが開発した「マルウェア感染体験システム」がNICT理事長賞を受賞しました！



詳細はこちら▶



全国大会円盤投げで品川キャンパス陸上競技部 稲澤さんが7位入賞！

品川キャンパス陸上競技部の稻澤明穂さん(電気電子工学コース3年)が、2025年8月29日(金)、30日(土)にクラサドーム大分で行われた全国高専体育大会陸上競技において、女子円盤投げで第7位に入賞しました。高専入学後から練習に励み、今年は全国大会で見事入賞を果たしました！

詳細はこちら▶



この学生に注目! >>>

品川キャンパス柔道部 関東信越地区高等専門学校体育大会 団体戦準優勝! 個人戦でも2年連続全国大会出場!!

品川キャンパス柔道部は2025年7月12日(土)にALSOKぐんま武道館で開催された関東信越地区高等専門学校柔道大会に参加しました。男子団体戦(5人制)および男子個人戦66kg級に2名、81kg級に2名がエントリーしました。その結果、男子団体戦では準優勝となり全国大会への出場権を手にしました。

団体戦の選手は小寺瑞樹さん(機械システム工学コース5年)、今泉虹成さん・佐々木啓太さん・富田旺佑さん(ともに機械システム工学コース3年)の4名です。また、男子個人戦66kg級では佐々木

詳細はこちら▶



さんが見事優勝、81kg級では小寺さんが第2位となり、全国大会へ出場、富田さんが第3位となり入賞しました。団体・個人ともに2年連続で全国大会出場の快挙となりました。

8月30日(土)、31日(日)に開催された全国大会では惜しくも入賞は逃しましたが、これからも柔道部のさらなる活躍にご期待ください!



本校初!「ものづくりテクノスタジオ」を開催。みんなで楽しく学びました! (品川キャンパス)

2025年8月2日(土)、品川キャンパスで開催された「ものづくりテクノスタジオ」に、品川区の小学生とその保護者、そして中学生合わせて143名の皆さんが参加してくれました。

このイベントは、品川区教育委員会にご後援いただき、子どもたちにものづくりの楽しさを体験してもらう体験型学習講座です。電子工作、金属加工、プログラミングなどの講座を通じて、科学技術への興味と創造力を育むことを目指しています。当日は、本校の教員と学生が参加者一人ひとりをサポートしました。

アンケートでは、126名が「楽しかった!」、8名が「まあまあ楽し

詳細はこちら▶



かった」と回答し、講座の内容については、100名が「大変満足」、33名が「満足」と高い評価をいただきました。「もっと多くの内容を学びたい」という意見もたくさんあり、ものづくりへの興味と熱意が伝わってきました。

本校では、今後もものづくりの魅力をより多くの方に知っていたく活動を続けていきます!



Topics

ジャッキー・スミス英国技能大臣が本校を視察訪問! (品川キャンパス)

2025年7月30日(水)、ジャッキー・スミス英国技能大臣が本校を訪問し、首都東京の問題解決への取組や、産業界の要請に応えるためのコース設計など本校の特色を説明しました。その後、AIスマートスタジオなどの施設を見学していただきました。5年一貫教育で社会に通用する力を育む高専教育システムの特色に理解を深めていただくことができました。

詳細はこちら▶



あらぶんちょ散歩(ケーブルテレビ)の取材を受けました! (荒川キャンパス)

東京ケーブルネットワークの地域密着型情報バラエティ番組「あらぶんちょ!」の取材を受けました! お笑いコンビ・ターリーターキーのお二人が校内施設をまわりながら高専ならではの教育内容や魅力について楽しく紹介いただきました。



東京都立産業技術高等専門学校

品川キャンパス
荒川キャンパス



公式サイト▲



YouTube▲



X(旧ツイッター)▲



Facebook▲



Instagram▲

Topics

東京都公立大学法人の内定式を行いました

2025年10月1日(水)、東京都立大学南大沢キャンパスで本法人の内定式が行われました。

2026年4月1日に正規職員として採用される予定の内定者に、野間事務局長から内定通知書が手渡されました。春からは一緒に、東京の発展を支えるための人材育成と研究力強化に邁進していきます。



詳細はこちら▶

第4回ワークプラクティス・オブザイナー（職員表彰）表彰事例決定＆表彰式を実施しました

本法人においては、働き方改革を推進するため、業務改善等に貢献が認められる取組について職員表彰を行っております。

2025年度に第4回を迎えたワークプラクティス・オブザイナー（職員表彰）につきまして、表彰事例が決定し、表彰式を実施しました。



詳細はこちら▶



独立行政法人日本学生支援機構が発行するソーシャル・ボンド「日本学生支援債券」へ投資しました

本法人は、公立の高等教育機関として、環境・教育など社会的課題の解決に向け、教育研究活動に積極的に取り組んでおります。

この度、本法人は、進学や学びの継続が難しい学生への支援の後押しを行うことを目的として、日本学生支援機構（以下「機構」という。）が発行するソーシャル・ボンド「日本学生支援債券」^(注)への投資を行いました。

日本学生支援債券によって調達された資金は、経済的事由により修学を断念することのないよう学生を支援するため、機構が行う奨学金貸与事業の在学中財源として、国連の持続可能な開発目標（SDGs）の目標4「質の高い教育をみんなに」の達成、次代の社会

を担う人材の育成に活用されています。

今後とも資金運用を通じて、「人」が輝く持続可能な社会の実現に向け、引き続き取り組んでまいります。

（これまでのSDGs債への投資実績）

2024年度投資「東京グリーン・ブルーボンド」1億円(年限5年)

（注）「ソーシャル・ボンド」とは、社会的課題（衛生、福祉、教育など）の解決に資するプロジェクト（ソーシャルプロジェクト）の資金調達のために発行される債券です。



詳細はこちら▶



寄附金募集に関するお知らせ

本法人が遺贈寄付の情報冊子「えんギフト」に掲載されました！

本法人は、一般社団法人日本承継寄付協会と遺贈寄付の推進に向けて連携しており、この度、日本承継寄付協会が発行する遺贈寄付の情報冊子『えんギフト』2025年度版に掲載されました。今後も遺贈寄付の普及啓発に取り組んでまいります。



詳細はこちら▶



寄附金報告書&活動報告ページを公開しました！

本法人にいただきました寄附金の受入状況や支出状況をまとめた寄附金報告書を公開いたしました。メニューごとの詳細や寄附金の活用事例等も載っておりますので、ぜひご覧ください。

また、9月からは寄附金を募集している事業に関する活動報告のページも開設し、寄附金の使途のご報告だけでなく、取組のご報告などを含めて情報発信をしております。

クレジットカードや銀行振込により1,000円からご寄附をいただくことが可能で、毎月又は毎年決まった額をご寄附いただくことも可能です。皆さまからの温かいご支援をお願い申し上げます。



詳細はこちら▶

東京都公立大学法人

東京都立大学

東京都立産業技術大学院大学

東京都立産業技術高等専門学校

公式サイト▶



サステナビリティに関する取組▶



YouTube▶

